

亀谷市長 56年度の施政方針

春日市のことしの台所をまかなう56年度一般会計予算額は90億1千300万円、国民健康保険事業特別会計予算額は16億5千500万円を計上。本年度から下水道事業の拡大に伴い、下水道事業特別会計予算を発定させ、その予算額13億8千500万円も措置しました。

亀谷市長は、3月定例市議会にこの予算案を提出するに当たって提案理由を説明、向う1年間の施政運営方針および市勢の展望につき、概要を次のとおり述べました。

健康で 心なごむ 文化的な『公園都市』へ

私は、市長就任以来、今日まで市民の参加と対話を基調とし、市民のための市政を基本理念とした行政を推進してまいりました。

この間、多くの困難な課題に直面しながらも、

市民福祉の向上と、市勢発展のための施策が実現を見ましたのも、ひとえに、議員各位をはじめ、市民皆様の温かいご支援、ご協力の賜ものと、心から感謝申し上げます。

ご承知のように、現代の行政は地方の時代といわれ、地方行政が主役として、地方自治の本旨にそった自主性・自律性を確保しつつ、より個性的な安定充実した、地域社会創造の時代であると思うのであります。



向う1年間の施政方針と市勢展望を述べる 亀谷市長

わが国の1980年代における

本号の主な内容

○…亀谷市長の 56年度施政方針 (1面～5面) 特集

- …市内12標準地の地価を公示… (6面)
- …廃さの受付料金を改正… (7面)
- …日中「友好の翼」越め切りと8月に「少年の船」沖縄に… (8面)



4.15 '56'

No. 227

発行・編集 春日市役所市長公室
市役所 ☎ (501) 1131

今月は納期

- ◆ 固定資産税 (第一期)
 - ◆ 都市計画税 (第一期)
 - ◆ 軽自動車税
 - ◆ 国民年金保険料 (第一期)
- 2期以降の税金を一括してお納めいただく、0.5%の納付控償金を交付いたします。
(収納課)

市が当面する 重要課題

（一面のつづき）
 経済社会は、これまでと異なり、相対的に低い経済成長の下で、資源・エネルギーの厳しい制約を意識しながら、歩いて行かなければならぬと思うのであります。

地方財政計画

各種基金を新設し推進

本市におきましては、このような現状をじゅう分配感し、経費の徹底した節減と見直しを行い、長期的な健全財政を堅持するため各種基金を新設し、都市基盤の整備、社会福祉の充実、教育文化の向上を柱として、施政を積極的に推進してまいり所存であります。

以上、私の所信の一端を申し述べましたが、つぎに当面する重要案件についての概要をご報告申し上げます。

春日市基本構想

新しい都市像づくりに前進

まず、春日市基本構想についてであります。昭和56年度は、第2次基本構想のスタートの年でありま。

本構想は、昭和56年度を初年度とし、昭和65年度を目標年度とする長期計画であり、本市将来の都市像として、「健康と文化の公園都市」が構想されたのであります。

私は、この都市像の創造に、常に堪りない前進と、ためめ努力を重ねてまいり所存であります。

機構改革について

市民の期待、市政に反映さす

つぎに、機構改革についてであります。

市民のための市政を確立することを目標とし、

し尿処理施設、不燃物処理場の 建設は大野城市と共同で。

燃えるごみ福岡市南部清掃工場で処理

●つぎに、共同不燃物処理およびし尿処理施設計画についてであります。

不燃物およびし尿等の廃棄物処理は、快適な生活環境の保全から遅延を許されない事業です。

●不燃物処理に当たっては、昨年12月から、選別機により分別し、ビン・土石類のみを埋立処理していましたが、ご承知のとおり、現在の埋立処理場は飽和状態にあり、効率的な処理体制の確立を図らなければならぬと考えるのであります。

●可燃物処理に關しましては、地元関係者ならびに福岡市のご協力により、本年4月、南部清掃工場操業開始の運びとなり、本市における恒久的な処理体制の確立をみたのであります。

●また、し尿処理につきましても、海洋投棄による処理方法は、昭和60年度を目途に廃止の方向にあるため、公共下水道完備までの処理体制の確立が不可欠であります。

市民に親しまれる市役所とするため、各種研修を通じて職員の意識と資質を高め、市民サービスと事務効率の向上に努めてまいりましたが、ますます複雑多様化する現代の行政需要と、社会経済に対応した機構に改正するとともに、職員の適正配置により、行政事務の効率向上を図り、市民の期待が市政に反映されるよう努力してまいり所存であります。

このような現状に対処するため、昨年7月、春日・大野城市によるし尿処理施設建設協議会の発足を見ましたことは、時宜を得たものであり、1月の協議会で不燃物についても、春日・大野城市による共同処理を推進することの合意を得ましたので、その活動を期待するものであります。

なお、不燃物処理用地の確保に当たっては、現在の埋立用地に隣接する国有地の払い下げについて数年来より陳情いたしておりましたが、未だ実現を見ないため両市が一体となり、し尿処理施設用地と合わせ、早期払い下げ実現に最大の努力を傾注いたす所存であり、これが実現にあたっては、地元住民のご理解とご協力を賜わり、すすめてまいりたいと考えております。

また、懸案事項であります火葬場の問題も、今後とも鋭意検討を重ねてまいります。

都市基盤の整備

にこにこして

まず第一に、都市基盤の整備についてであります。

都市の基幹であります街路につきましては市民生活や経済活動を高める上で欠くことので

出来ない施設として、従来から本市の重要施策として積極的に取り組んでまいったところであります。

現人橋 は立体交差へ

街路網の整備につきましては、既に一部を供用開始し、一般交通の用に供してあります現人橋と乙余線を、さらに春日惣利地区の築道を促進するとともに、国鉄鹿児島本線の立体交差事業につきましても、昭和56年度を初年度とし、昭和60年度を目標年度として、事業の促進を図ってまいりたいと考えております。

春日公園通り線は年度内に完工

春日公園通り線につきましては、昭和56年度において全工程を完了し、県営春日公園の一部施設の供用開始に伴う道路として、安全円滑な道路交通を確保するものであります。

薬院と太宰府線で、昇町の事業を促進

薬院と太宰府線につきましては、一の谷区画整理地区における事業の完了に伴い、昇町地区における事業の促進を図ってまいる所存であります。

健康づくりにも 都市像も

えがく

つぎに公園事業についてであります。

公園は都市を緑化するとともに、都市公害を緩和し、災害時における避難場所を提供するばかりでなく、市民にコミュニケーションの場を与え、児童・青少年には運動の場を老人には憩いの場を提供し、人間性の快復に資するものであります。

本市の将来像が「健康と文化の公園都市」であり、将来像創造のために、公園の整備促進を図ってまいりたいと考えております。

中の島は自然公園に

白水大池総合公園

公園整備は、昭和53年度に白水大池総合公園として事業の認可を受けて以来、国庫補助ならびに都市開発資金の導入をはかり、鋭意用地の買収を進めるとともに、中の島を自然公園として、その整備を図りたいと考えております。

下白水近隣公園も、前年度に引き続き用地買収と築造を進め、上白水地区内では借地方式による上白水中央広場の設置を図り、健康づくりの場として、地域住民の利用に供したいと考えます。

花と緑の植樹運動を全市で

また緑化事業は、これら公園整備と合わせ、市域全体が緑に包まれた「公園都市・春日」を市民とともに創りあげるため、市民と一体となり、緑化を推進したいと考えております。市民に憩いとやすらぎを与えるのが緑であり、しかも樹々の成長を考えれば、緑もまた後世の市民に残し得る文化遺産の一つであろうと思っております。

市の木・市の花は、昭和52年度に「ナギ」「ユリ」を指定したところですが、市の木、市の花の認識を深めていただくとともに、花と緑の植樹運動を全市的に幅広く展開したいと考えております。

つぎに、土地区画整理事業については、春日土地区画整理組合施行による事業の推進に、最善の協力をいたす所存であります。

一の谷区画整理事業については、換地処分を目指し、事業の終息を図り、上白水地区についても区画整理事業の基本調査に着手したいと考えております。

昭和48年度から着手しました公共下水道事業は55年度末には着手整備面積の拡大47ヘクタール、普及率約11パーセントを整備するに至っております。

56年度は、昇町第一汚水幹線及び小倉汚水幹線に着手し、桜ヶ丘・春日原・下日佐の各処理分区の一部、約69ヘクタールの面的整備をし、供用開始区域の拡大に努力してまいります。

雨水排水事業は49年度から継続事業として整備してまいります小倉第一雨水幹線及び昇町雨水幹線を整備し、出水時の浸水排除に努力してまいります。

防衛施設周辺障害防止対策事業として、49年度から着手しました小倉排水路工事も、56年度末の

整備率85%完了を目途に整備を進めます。

社会福祉の充実

について
身障者・社会参加の道開く

第二の社会福祉の充実については、1976年の第31回国連総会で決議された障害者の「完全参加と平等」をテーマとする国際障害者年の意義ある年に当たりますので、障害者の社会参加が保障される地域社会づくりに努力しなければなりません。この意義ある昭和56年度からの新規事業として、春日原駅前を重点とした誘道プロックを設置し、障害者が安心して通行できる道路の環境づくりをすすめます。

さらに身体障害者の日常生活の利便向上のため、福祉タクシーの基本料金、福祉電話基本料金も助成したいと考えております。

また、聴覚障害者・言語機能障害者のための手話講習会を開いて、手話奉仕員の養成を図り、障害者の社会参加の一助にしたいと考えています。

——老人福祉センター開設

憩いの殿堂 「ナギの木苑」

老人問題は、平均寿命の著しい伸びに伴って、高齢人口の全人口に占める比率が、次第に大きくなるにつれ、老人福祉問題として、今日重要な社会問題となっております。

待望の憩いの殿堂「ナギの木苑」(老人福祉センター)は福岡市の協力により、南部清掃工場関連余熱利用施設としていよいよ開館の運びとな

り、広く市民に開放し、社会福祉の向上に努めたいと考えております。さらに、同センターは身体障害者リハビリテーションを併設いたしておりますので、これが利用により身体障害者の更生に寄与するものと期待しております。

老人憩いの家も、本年度は春日・松ヶ丘の2地

第三に教育文化の向上についてであります。

健全にして、香り高い文化都市を目指す本市においては、教育文化の向上に一層意を用い、学校教育は勿論、幼児教育、家庭教育等により次代を担う青少年の育成と、現代社会の担い手として、ふさわしい人づくりのため社会教育も合わせて進めてまいり所存であります。

天神山小などの施設を整備

昭和56年度の学校教育施設の整備については、本年4月開校の天神山小学校の屋内運動場、プール等の体育施設を整備、大谷小学校も3教室を増築します。

さらに中学校の整備は春日東中学校に3教室とピロティ利用による倉庫の増築を図るなど、義務教育施設の整備拡充を進めます。

教育・文化の向上

区に楽しい憩いの場を提供したいと考え、また、寝たきり老人には短期保護事業による委託料を措置して、その保護を図ってまいります。

子供の夢のせて船出 児童館

つぎに、須玖地区に建設いたしました児童センターが、いよいよ開館の運びとなりました。開館に当たっては、児童の健全育成活動の拠点として、地域住民の利用に供し、運営については、地域の方々のご協力を得、児童福祉の向上を図りたいと考えております。

待望の文化会館

第一期コミュニケーションセンターを建設

つぎに社会教育に関する施設の整備については待望の文化会館建設の第一期工事として、コミュニケーションセンターを建設し、社会教育、文化活動の中枢施設として、広く市民に開放し、香り高い文化のまちづくりを進めてまいります。

春日・宝町・大和町に共同利用施設

運輸省所管航空機騒音による障害防止対策事業の共同利用施設については、前年度に引き続き国の補助を得て、春日・宝町・大和町の3地区に建設し、地域住民の教育文化の交流の場として、コミュニケーションの醸成高揚を図ってまいります。

一般会計



国保特別会計



下水道特別会計



56年度一般会計予算 90億1,300万円

徹底した節減・見直しで

昭和56年度の施策を推進するための一般会計予算の概要を申し上げます。

56年度の予算編成に当たっては、緊迫した財政事情に対処し、最少の経費で最大の効果をあげるため徹底した節減と見直しを行うなど、健全財政を基調に総額90億1千300万円を計上、対前年度当初比では5.1パーセントの増となっております。

【歳入予算】主なものとして、市税収入に36億300万円を計上し、対前年度当初比に對する伸び率は11・2%、予算総額に占める構成比率は40・2%となっております。

また地方交付税17億700万円をはじめ国庫支出金17億2千600万円、県支出金2億6千600万円を計上しております。

【歳出予算】人件費、扶助費、公債費等義務的経費の総額は39億7千700万円、構成比率は44・1%となっております。

また本市の重点施策であります都市基盤整備の土木費に18億2千万円（構成比率20・2%）教育文化向上の教育費に21億6千300万円（構成比率24%）社会福祉充実の民生費に20億3千万円（構成比率22・5%）をそれぞれ計上しております。

【国民健康保険事業特別会計予算】昭和56年度の国民健康保険事業特別会計予算には16億5千600万円（対前年度当初比16・4%増）を計上。近年における受診率の増加に伴う恒常的な医療費の増高により、極めて厳しい財政状態に立ちいたっている実態に鑑み、国保運営協議会にお諮りして、応益分としての均等割、および平等割をそれぞれ50円アップをお願いするとともに、一般会計から、医療費支給制度の波及分として、3千300万円を繰り入れました。

【下水道特別会計】近年、下水道事業の拡大に伴い、その予算規模も増高の一途をたどっておりますので、本年度から特別会計として発足させ、予算額も13億8千400万円を計上、一般会計から3億3千300万円を繰り入れました。

旅券発給申請にテレホンサービス

福岡県では、多様化する県民の旅券需要に対応するため、封筒の一つとしてテレホンサービスによる旅券発給申請問い合わせに専用電話を設置いたしました。電話番号は福岡092(一)7701番です。お問い合わせは福岡県総務部庶務課外課旅券係へ。

みなさん、「手話」をご存知ですか。

それはボディランゲージ。身体全体にあふれる表現で、心と心を結ぶ「言葉」であり、聴覚を失った人々が視覚に訴えるコミュニケーションの手段として生み出し、育ってきた「言葉」です。手話講習会に参加され、貴のハンデイを越えて「仲間」の輪をひろげられたら……と思います。

「手話講習会」にご参加を

妙さに対する驚きで、あふれる笑顔がいっぱいです。ぜひ、この機会にご参加ください。

- 期間 4月27日(9月24日まで)
- 時間 毎週月曜日と水曜日の午後7:19時の2時間
- 会場 福祉センター(2階大会議室)
- 主催 春日市身体障害者福祉協会
- 申し込み締切日 4月20日
- 申し込み先 春日市福祉事務所福祉課福祉係

☎(一)1131

お済みですか 保険証の検認

国民健康保険の保険証は、市役所の検認がないと4月1日以降は使用できません。係では3月28・29日の両日各地区の会場で保険証の検認を行いました。まだ検認を受けていない人は、4月30日までに保険証と印鑑を持参のうえ、市役所国民健康課または支所で検認を済ませてください。

(国民健康課)

市内12標準地の地価
本年1月1日付けて公示

国土庁土地鑑定委員会は4月1日付の官報で56年1月1日現在の地価を公示しました。それによると、春日市内の標準地12ヶ所の公示地価は左表のとおりです。

この地価公示制度は、毎年1回都市地域で標準的な土地の正常な価格を公示し、公共用地の取得価格の算定基礎や一般土地取引の目安になっていきます。

この公示地価は、各市役所・町村役場で、どなたでも官報と同じ内容の書類と標準地の位置図をご覧になれます。



標準地番号		所在地		備付面積(㎡)		現況と交通施設	
1	春日字下ノ川20番5	30	(36)	一般住宅地、4m舗装、水道、春日原駅2・9km			
2	春日原北町4丁目50番17	50	(50)	一般住宅地、6m舗装、水道、ガス、春日原駅6m			
3	上白水字ヒシヤナガ浦田番3	30	(31)	新興住宅地、7m舗装、水道、春日原駅3・7km			
4	須玖字浦田1769番10	50	(一一)	新興住宅地、4・5m舗装、水道、春日原駅4・5km			
5	小倉原番64	50	(一一)	一般住宅地、4・5m舗装、水道、南福岡駅2km			
6	千歳町2丁目保善2	50	(47)	一般住宅地、4m舗装、水道、ガス、春日原駅20m			
7	下白水加番9	30	(32)	新興住宅地、4・8m舗装、水道、南福岡駅3・6km			
8	上白水字柏田90番10	30	(30)	新興住宅地、6m舗装、水道、南福岡駅3・9km			
9	下白水1601番67	30	(30)	分譲住宅地、5m舗装、水道、ガス、下水、南福岡駅3・8km			
10	塚原台3丁目13番2	30	(30)	新興住宅地、6m舗装、水道、春日原駅4・3km			
5・1	春日原北町3丁目57番1内外	11,970	(1,850)	春日原駅前商業地、10m舗装、水道、ガス			
7・1	須玖1065番2,3	50	(一一)	一般住宅地、9m舗装、水道、ガス、下水、春日原駅3・5km			

母親教室日程

期 日	内 容	場所・時間
5月1日 第1全曜	妊娠の知識・妊娠中の注意 妊婦の美容	中央公民館 午後1時30分 3時30分
5月8日 第2全曜	お産の準備・お産のはじまり・補助動作・産後の生活	
5月15日 第3全曜	妊娠中の栄養・調理実習	
5月22日 第4全曜	育児用品・赤ちゃんの保育 家族計画	

母子手帳の交付は毎週全曜日（第5全曜日除く）中央公民館で行



春 歌声の交流会

恒例の春日市コーラス交流会の第4回の集いが2月末、春日市コーラス連結会の上座により中央公民館で開かれました。

井上教育長らの来賓にグループを加え10人以上、物部町の春日市少年少女合唱団の35名がかわいいペレリ帽姿であいさつ。中山さん指揮で3曲を合唱。コーラス春日・おそれな草・ちくし白コーラスの順で合唱がつつましました。



乳幼児と母の健康相談

▼とき 4月22日
午後1時30分～3時

▼ところ 市役所西別館（3階）

▼内容 身体計測・母乳食と食事・病氣・家族計画についての個別指導（衛生課）

ついでいます。受け付けは午前9時30分まで行い、医療制度の説明や保健指導も行います。

（持ってくるもの）
印章、妊娠届出書・筆記用具
なお、全曜日に都合が悪い方は衛生課にご連絡ください。また母親教室を別表のとおり聞きますので、ご参加ください。参加料は30円です。（衛生課）

自衛隊福岡駐とん地の体育祭

陸上自衛隊福岡駐とん地恒例の体育祭を次のとおり行いますので市民多数の参加を待っています。

▼日時 4月29日8時半～14時

▼場所 福岡駐とん地

▼行事 ①運動競技会（幼児競走など）②一般の参加種目も③音楽隊のドリル演奏④旗多どんたく

母子・寡婦家庭に各種資金

母子・寡婦家庭に福祉資金をお貸しします。種類、締切は左記のとおりです。

申し込みを希望される方は、福祉事務所福祉課までおいでください。

■贈書ありがとうございます

春日市家庭教育字庫から同書購入費の寄贈を受けた中央公民館です。

身体障害者・戦傷病者へ

大野城市で巡回相談

【日時】5月8日午前10時から午後3時まで（受付は午前9時から午後2時30分まで）

【会場】大野城市総合福祉センター（中央公民館裏）

1 身体障害者手帳・戦傷病者手帳・印かん（持参するもの）
2 戦傷病者手帳・印かん（相談内容）①補償金の交付また

貸し

▼事業開始・事業継続・住宅・転宅・療養

【締め切り】4月28日・7月31日・10月31日・57年1月30日の4回

は、その一部で右下の同書を購入いたしました。ご活用ください。また学級生のみならずにもお礼申し上げます。（中央公民館）

かすかの目

歩道橋のある交差点で、大人たちが大勢道路を横切り、小・中学生は歩道橋を渡っていききました。大人たちの横付きは、さも「当然」だといわねばかりでした。◆歩道橋1基つくるのに1千万円前後の建設費が必要だと聞いてもつたいなという気持ちと同時に、「急がば

今月の水道修理箇所

4月中は、水道修理などの工事は依頼は左記へご連絡ください。

春日部河川水道企業団
☎（別）7001

（おわび）

4月1日号2面（行政組織図）の中で「議会事務局」が議会事務局となっていました。おわびして訂正いたします。

は修理の更迭改修給付事務利光の身障者更生補修施設その他福祉施設への入所指導の身障者手帳交付・再交付に関する相談その他更生相談に関すること。

【問い合わせ先】市福祉事務所
福祉課（別）1131

歩道橋の存在を見直す

「おわび」といった昔のことわざが頭に浮かんできました。◆交通事故はひと様には起っても、わが身には無縁！と思っているのではありません。◆最近交通ルールを守らぬ暴走族や若者がふえ、「歩道橋みんなで渡れば……」の漫才キヤケまで飛び出す世相です。ここでも一度「歩道橋」の存在を見直すべきではないでしょうか。（幸）